



鷹栖地区



北成地区



北野地区



北斗地区

地域を 語る会 報告紙

開かれた議会を目指し

平成26年1月22日・24日・25日・27日開催



中央地区



議場コンサート

第6回 地域を語る会開催



地域を語る会

鷹栖町議会では平成26年1月22日から1月27日にかけて、町内5地区で「地域を語る会」を開催しました。会には延べ62名の皆さまに参加していただき、議会および行政に対して、貴重なご意見やまちづくりに対する質問・提言を多数いただきました。議会に対するご意見は会場でお答えをしましたが、行政に対する質問等は議会に取りまとめ、行政に提出し回答を得ました。本紙では、議会に関するものと、行政に関するもの（各所管課）に分類し、皆さまにお知らせいたします。

- 「地域を語る会」の参加人数が少ないことは、どう考えているのか。
―集まりやすい雰囲気を作っています。
- 子ども議会等は考えているのか。
―定例会の夜・土曜開催は、活性化委員会で話し合っています。地域に向向いての開催等、行政とも話しています。子ども議会は児童会を対象に、まずは傍聴から協議中です。
- 町民との距離を近づけるために、新年会、お祭り、イ



- 議場コンサートは誰でも出られるのか。
―町内で活動している音楽に携わっている方を、議会からお願ひしています。町民からのリクエストがあれば大歓迎です。

- 「一般質問その後の追跡レポート」は、情報が古い。語ろう会等でさらなる情報発信が必要では。
―最新の情報を伝えるようにします。
- アンケートも活用してほしい。質問に対して「行って帰って、また行く」姿勢がほしい。
―今後の課題にしていきます。
- 議会傍聴に行ってみよう。一般質問では「地域を語る会」でまとめたことを質問しているのか。

- 人が集まるように、各地区にテーマを持たせたらよいのでは。
―次回からはテーマを取り入れていくことも検討します。
- ペント等に議員が出向いて話を聞くことも必要では。
―積極的に町内のお祭り等に参加して、町民との距離を近づけていくように努力します。

議 会

- 先進地を視察してきてほしい。「長野県川上村」など、レタス栽培で収益を上げている。特に、若い経営者が多くいる。
―町のことを考え、前向きに検討していきます。
- 何度か傍聴しているが、議員の質問が聞こえないことがある。
―傍聴席は確認をして、改善していきます。
- ネット配信はどうなのか。
―ネット配信は視野に入れているが、予算のこともあり、まだ至っていません。
- 議場のDVDはともよかった。今後は、町内会の集まりや図書室等でも見られるようにしては。
―良いアイデアです。今後に活かしていきます。
- 議会中継のDVDを借りに行くのは難しい。ホームページなどで動画があれば。

- 3年ごとの人事では、町民の夢は叶えられないのでは。
―町民の声を直接聞ける年2回のまちづくり懇談会や、町長への手紙があります。職員への人事は、町民に役立てるよう多くの部署を経験することも必要と考えます。
- 全町的なまちづくりをどう進めるのか。
―平成26年度の鷹栖町第7次総合振興計画の見直しにおいて情勢の変化にも対応

総務企画課

- 町長や議員、町職員たちは町を具体的にどうしたいのか。
―町長や職員との懇談の機会を増やしていきます。
- 「地域を語る会」の目的は。
―議会の活動をより地域の方々に知っていただくためと、地域の生の声を聞いて活かしていくためです。
- 議会傍聴については新聞折り込みで定例会前に案内しています。語ろう会の意見等は参考にしています。

- 費用も掛かるので検討しては。
―過去に、ネット配信の見積もりまでは取ったが、金額の関係で取り組めず、試験的にDVDやCDを作成しています。
- 一般質問を議員同士で共有して、もっと深く議論してほしい。町長を責めるのではなく、追求や応援を求めます。
―今後の参考にさせていただきます。
- 毎年同じ意見が出るのは、それが解決していないからでは。振興公社も自分たちでトマトを作っては。議会ももっと真剣に考えてほしい。
―公社も原料トマトの栽培面積増に取り組んでいます。町もスピード感を持って進めていますので、議会も協力していきます。



パレットヒルズのイベント



子育て支援センターでの講演会

●旧北成小学校教員住宅は、危険とのことで誰も住んでいない。今後の対応は、
 | 老朽化により危険な状況の建物が有り、退去の話を進めます。

●パレットヒルズの整備は、トイレと水飲み場だけで、遊具施設は必要ない。慎重に協議を重ねてほしい。
 | 町民の憩いの杜として整備計画を進めています。利用者様が自然に親しみながら遊べる公園を目指して後世に過度の負担を残さないように進めます。

●限界集落に近づいており、買い物などに不安がある。安心して農村部に住めるようにしてほしい。
 | 社会福祉協議会が主体となり「お互い様づくり行動計画」を策定し、さらに住みよいまちづくりを進めます。

22個室の予定です。民間業者が建築主となり今年の秋頃完成予定です。土地は町有地を賃貸することになります。

●水害時の避難場所はどこか。避難経路の周知が必要ではないか。
 | 町配布のカレンダーに防災情報を掲載しています。

●倒産廃業した会社の建物が倒壊寸前で危険な状態。対策はあるか。
 | この会社の土地家屋は、現在所有者が確定されていません。管理者も決定していないため、第三者が処分できない現状です。

●道北バスの乗客数が少なく、もし、鷹栖高校がなくなると減便になるのでは。
 | バス会社が路線を見直す際には、必ず、地元自治体との協議がありますし、路線の確保をしっかりと伝えます。

●中心部より奥地域を発展させる取り組みは。
 | 農村地域、市街地の特性を活かして持続的な発展を促していきます。

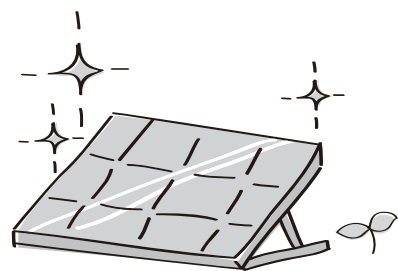
●横断歩道の信号機前の除雪は誰がやるのか。
 | 子どもが通るところだけでもきれいにしてほしい。
 | 降雪時の歩道除雪は、通

●道道と町道の除雪は、道と話し合いをしながら行ってほしい。
 | 連絡を取り合い実施しています。

●15線20号から知遠別間で路面が陥没している。
 | 道道なので、町から要望してほしい。
 | 道道の舗装痛みについては、道の委託業者へ逐次連絡しています。
 | 地域からの意見は道の担当部署に連絡しています。

建設水道課

させていたでいています。今後は、退去後に地区の方がたと協議したいと考えています。



●太陽光エネルギーへの補助実績は。
 | 平成25年度は5件、計90万8千円です。
 | 補助金は、町から最大20万円で、次年度以降も継続します。

●町の紹介ビデオが過去にあったが、地区住民センターに置いたらどうか。
 | 近年、紹介ビデオは作成していませんが、ホームページや動画サイトなどで情報を提供しています。

●避難経路は、各自で日頃より確認して災害に備えてください。
 | 広報などでもお知らせします。

●暖かくなると屋根雪の塊が道路に落ちてくるのが気になる。巡回などは。
 | 排雪などは対応がとも良いと思うが、路地に入るとひどいところがある。大変

●富沢商店から知遠別に抜ける河川が、大雨でよく氾濫するので対処してほしい。
 | 横断管の改修は24年度に実施済みですが、現状を確認します。

●旧北成小の前の用水のトラフを埋めたので、法面を直してほしい。
 | 法面の経過観察を実施し、変状の確認をします。

●22線16号のあぜが崩れているので直してほしい。
 | 雪解け後現地を確認します。

勤通学前に終わるよう小型ロータリー2台で行っていますが、機械の構造、時間的にも間口に雪を置かないようにすることしかできません。地域のご協力をお願いします。

●北野警察団地跡地に建設する建物の概要は。町は土地の賃貸にどう関わるのか。
 | 木造2階建て住宅は12戸、サービスマン付き高齢者住宅は

●住居地を選択するときは、土地の安さより環境や老後の安心を考える。町の強みを前面に出せないか。
 | 住んで良かったと思われることが大事と考えています。特に安心して子育てができる環境づくりを充実させて積極的にアピールしていきます。

●高齢になり1戸建て住宅を維持できない人と子育て世代の人の住宅の貸し借りに橋渡しをしてはどうか。
 | 空き家バンク制度があります。定住対策の一つとして有効活用できる施策を検討しています。

●まちづくり懇談会で都市計画税の質問の回答がなかったが。
 | 各地区住民センターに回答書を置いてあります。



バイオアグリたかす



中学生の体験農園



- 鹿の被害で大豆をやめ、水田も荒らされている。駆除対策を考えてほしい。
— 新たな捕獲体制として、国の事業を活用し、囲い罠を設置して捕獲数を増やしていきたいと考えています。また、くくり罠による捕獲を引き続き行い、現場の状況も確認します。
- クマの駆除についての考えは。
— 現在、箱わなを2基所有しているが、国の事業を活用して平成26年度に1基購入する予定です。
- 鷹栖町農業の将来についての考えは。
— 平成26年度から、地区単位で策定している「人・農地プラン」をベースにして、鷹栖町の「農業ビジョン」を検討していきます。
- 動物の皮のクズが中国や台湾にある。土が良くなるし、堆肥を減少できるかもしれない。それを研究してほしい。
— 情報を収集します。

- だと思いが検討してほしい。
— 屋根雪は個人責任において処理すべきと思いますが、危険箇所を発見したときには、落雪注意看板やカラーコーンを配置するなどの対応をとるようになっています。排雪は計画的に進めていきます。
- 17線13号の12号川の横断管が細く大雨であふれる。ハイシユベツ川など小さい川は氾濫の危険があり、改良区と行政が協力して対応してほしい。
— 横断管は雪解け後現地を確認し、改良区と相談し対応します。
- 交差点の角の除雪をもっとしてほしい。
— 事故が起きてからでは遅い。除排雪の合間に、交通量の多い交差点の処理などを行っています。
- 15線14号道路で続けてS型の部分が2カ所あり、見えづらいので対策は。
— 河川に架かる橋の長さを短くする工法の結果、すり

- バイオアグリ営業内容は。
— 自社製品の加工・販売のほか、「ふるさと産品販売所」として、町内の特産品の展示・販売を行っています。
- 共和町内にある神社跡地の管理について、どうにかできないか。
— 地域活動のなかで対応できるかどうか検討します。
- 旧北成小学校の利用について、地域産業を発展できるような施設にリニューアルしてほしい。
— 農地の※ゾーニングと合わせて検討していきたいと考えています。
※ゾーニング：空間を機能や用途別に、効率的に配置すること。
- 指導員は原料トマト生産の現場に、もっと来てほしい。新規生産者には側面的な援助が不可欠。
— さまざまなことについて相談したい。
— 農業技術指導員を町で雇用して巡回指導を実施しています。気軽に相談できます。

- 雨水で家の前の庭から車庫に水がたまる。直すのとこのとだつたがそのままである。
— 雪解け後現地を確認し、路肩から排水できるように対処します。
- 未舗装道路の優先順位は。
— 人家の張り付きの多い路線を優先的に舗装していきます。
- 市街地の雪をできるだけ早く除雪してほしい。すれ違えないほど雪が積もっている。
— 交通に支障が出ているところから順に行っています。



- 個々の店や地場産品売り場が入った、市場のようなものをつくっては。
— 消費活性化事業や軽トラ市は継続し、新たに※「新規開業支援事業」を予定しています。
※新規開業支援事業：町内の新築店舗や空き店舗等で新規開業する方に対し、工事費用の一部を補助する事業。
- 道営事業で基盤整備・暗きよをやるうと期成会を設立したので今後も支援をお願いしたい。
— 今後、期成会・改良区と協力しながら、進めていきます。
- 仕事を持った若い人やリタイヤした人が作物づくりできるソフト事業ができないか。
— 現在行っている体験農園を継続して実施していきます。
- 北野の国営農地で出るトラ

- 原料トマト栽培には、完熟堆肥が不可欠である。6次産業化と合わせて力を入れては。
— 野菜生産振興対策事業で、堆肥の助成を行っています。今後も事業を継続していきます。
- 猟銃免許の取得者を増やせないか。
— 猟銃免許は、平成25年に町職員1名、町内在住者1名が取得しました。
- 鹿の被害が大きく、くくり罠では間に合わない。フェンスの設置してほしい。
— 猟銃免許の取得者を増やせないか。





クロスカントリースキー大会

町民課

● 生ごみバケツを時間外に出す人がいるので、猫などが散らかして大変。
 | ごみ出しの時間はカレンダーに記載してありますが、もっと見やすいように検討します。

● 鷹栖中の前に横断歩道がないのが危ないと感じる。
 | 過去に信号機設置を要望しましたが、許可されませんでした。
 | 7号道路には信号機、5号道路は横断歩道が設置されています。

● 本を鷹栖と北野になるべく平等に循環してほしい。リクエストも時間がかかる。
 | 平成25年度の新聞図書は、ほぼ同じ割合で配架しています。リクエストは貸し出し中の場合もあるので、司書に相談してください。

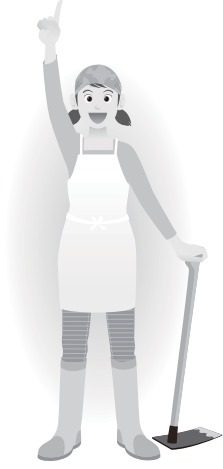
● 21線14号で、春と秋のゴミがすごい。パークゴルフ場の係が徹底してほしい。
 | 指定管理団体に、パークゴルフ場でも注意喚起を実施するよう伝えます。



農業委員会

● 自分と地続きの農地が知らない間に町外の人に買われていた。
 | 許可要件に問題がなければ許可せざるを得ませんが、許可条件の指導を徹底しています。
 | 町としては※「農地集積等推進事業」を実施しています。
 ※農地集積等推進事業：町内で農地を売買する際に、売手・買手に10a当たりそれぞれ1万5千円、1万円を支援する事業。

● 農家のお嫁さん対策はしているのか。
 | 「農業青年交流事業」「パートナー対策推進事業」を実施しています。より一層成果が出るように努めていきます。



福祉課

● 「くらしの店たかす」がなくなることに對し、高齢者の多い町内の買い物対策は。
 | 買い物弱者に対する「宅配サービス」と「安否確認」を組み合わせた事業を、社会福祉協議会が商工会と連携し、全町に展開する予定です。

教育課

● 中学校のクロカンが全道へ行くが、お金がかかる。補助をお願いしたい。
 | 中学校のクラブ活動には、町から活動費の助成を行っています。全道大会等については一定のルールの中で助成制度もありますので相談してください。
 | 少年団のスキー用品は、鷹栖町歩くスキークラブやスポーツ財団からの支援で準備し、現在も利用しています。

次回出席するとしたら、 どのようなことを希望するか

- 会場はなるべくイス席にしてほしい。
- 夏は夜でもいいですが、冬は昼にしてください。
- よりたっぷりと時間をとってほしいですね。フリートークのような時間がとても素敵だなと感じました。



- 今時期除雪の仕事が忙しくなる頃なので、2月下旬～3月上旬あたりに開いたらよいと思います。
- テーマがあればいいです。
「今後、少ない農地はどうなりますか」
「今後の鷹栖町農業の有り方について」
「鷹栖町全体についての方向性について」
「わが地域の要望～
地域をよくしていくために」
「地域と福祉について。」
「鷹栖の街のアピール対策」
「高齢者のまちづくり」など
- 鷹栖町の長期展望（10～20年後のまちづくり）などを聞きたい。
- 5人程度の小グループのほうが話しやすいかと思います。

会場・団体名	開催日	開催時間	出席者数
北斗地区住民センター	1/22 ㊤	午前 10 時～ 12 時	13 名
鷹栖地区住民センター	1/22 ㊤	午後 6 時～ 8 時	8 名
北成地区住民センター	1/24 ㊤	午前 10 時～ 12 時	10 名
北野地区住民センター	1/25 ㊤	午後 6 時～ 8 時	18 名
中央地区住民センター	1/27 ㊤	午前 10 時～ 12 時	13 名
		合 計	62 名

御礼のご挨拶

鷹栖町議会の議会活性化の一環として、町民と語り合う機会とするべく「地域を語ろう会」を開催したところ、町民の皆様にはご多忙にもかかわらず、多数のご参加を賜り心よりお礼申し上げます。

さらには、皆さまより貴重なご意見・ご提言・地域の現状と課題をお聞かせ頂き誠にありがとうございました。これからは、いただいた課題について調査研究を進めます。また、次の開催に向けて開催方法や内容についても改善し検討を進めていく所存です。

なお、当日各会場で実施したアンケートにおいても、議会および行政に対して貴重なご意見・ご提言を多数いただき、皆さまのご協力に深く感謝いたします。

今後も、議会の機能向上・情報公開をはじめ、より開かれた信頼される議会を目指して、議会改革と活性化に取り組んでまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



鷹栖町議会議長 新田 健

地域を語ろう会に出席して感じたこと、 また、議会に対して意見・提言等

- 議会報告会から地域を語ろう会になり、発言しやすくなりました。
- 地域のエゴをもっと出してもいいのではないかと。全体的におとなしい会になっている。
- 残念ながら出席者が少なかったが、日頃思っていることを十分述べられました。今後もこのような機会を続けてほしい。議会報は読みやすく工夫されていると思います。「議会報」の表示を大きくすべきです。
- 「地域を語ろう会」は、開かれた議会にするためのものか、地域の課題・問題を把握するためのものか。それがわかることで参加する心構えも違うように思う。
- 給食の内容が話されましたが、費用のこともありますが、地元の素材をもっと活用してほしいと思いました。
- とても気持ちがドキドキするほど議員さんが多くてビックリ。でもいいんでない。町職員がいないこともいい。DVD よかったね。情報公開の一つとして住民センターにおいては。
- 鷹栖の除雪は素晴らしい。住民がやれるところはやらないと、行政だけでやろうと思えば財政破たんする。
- もう少し具体的な身近な問題について話し合う場となれば参加者など増加するのではないかと考えた。(例えば高齢者の現状とその対策、身障者問題など)
- 議場コンサートに何度か行きましたが、とても素晴らしい音楽が聴けて楽しいです。これからも行きたいと思いますのでどうぞ続けてください。
- 色々な意見が聞けてよかった。これからは議員さんたちと話す機会があればよいと思います。
- もう少し意見交換ができればよいのですが、地域出席者の方が少し消極的なので残念です。
- パレットヒルズ、自然エネルギー、移動店舗、河川問題、ごみ問題、ずっと気になっていた話をたくさん聞くことができ本当に充実した時間でした。素朴な質問、小さな疑問も安心して提言できる場作り、どこかあったか味のある雰囲気作りを感じられてとても居心地よかったです。
- 初めて参加しましたが、色んな世代に意見を出してもらえるように考えていかなければならないですね。議会に関心を持ってもらうように町内への呼びかけも必要だと思いました。
- 大変勉強になりました。

